

平成 30 年度（2018 年度）第 5 回庄内地域における新設中学校及び
義務教育学校・（仮称）北校の開校に向けた準備委員会 意見交換概要

開催日時	平成 31 年（2019 年）1 月 17 日（木）19：00～20：00		
開催場所	第十中学校 1 階多目的室	傍聴者数	5 人
出席者	委員	<p>【庄内小学校】林委員、北島委員、増森委員、富田委員、三間委員</p> <p>【野田小学校】溪口委員、民部委員、藤野委員</p> <p>【島田小学校】瀧田委員、須賀委員、中尾委員、森田委員</p> <p>【第六中学校】亀谷委員、川田委員、矢野委員</p> <p>【第十中学校】中北委員、伊原委員</p>	
	事務局 その他	<p>田中教育監、井角参事、藤原次長、眞田学校教育課長</p> <p>野田主幹（計画担当）、濱副主幹、鶴主査、大住教育推進コーディネーター</p>	
次第	<p>1. 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）北校の標準服に係るアンケートの結果について ・（仮称）北校の校名について <p>2. 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）北校の校歌・校章について <p>3. その他</p>		
配布資料	<p>【資料 1】義務教育学校・（仮称）北校 制服・標準服に関するアンケート 結果概要</p> <p>【資料 2】義務教育学校・（仮称）北校の校名（案）について</p> <p>【資料 3】小学校・中学校校章一覧</p>		

1. 報告

○（仮称）北校の標準服に係るアンケートの結果について

委員（標準服検討委員会座長）（資料1についての説明）

- ・庄内・野田・島田小学校及び第六・第十中学校の保護者と教職員にアンケートを実施し、その結果を資料1にまとめている。
- ・問1について、「ある方が良い」が83%となっている。その理由は、「お金がかかる」「余計なところに気をつけてしまう」「規律がある方が良い」「いじめの防止」「学ぶという意識を高めるため」などが挙げられており、反対意見としては「個性を重視してほしい」「小学生時代は私服の方が動きやすく、汚しても安心」「自発性」などが挙げられている。今後、標準服を検討していく中で、「ない方が良い」という方の意見も考慮しながら、その不安を払拭できるものを作ることができればと考えている。
- ・問2について、「7年生から」が一番多くなっており、次に「1年生から」が多くなっている。しかし、（仮称）北校の指導区分は6-3制ではなく、4-3-2制を想定していることから、7年生からの着用では少し中途半端になってしまう。指導区分を考慮することで、アンケート結果通りにはならないかもしれないことについてはご了承いただきたい。個人的な意見ではあるが、1~4年生は自由服、5年生から標準服が良いのではないかと考えている。
- ・問3、問4については、今後検討を進めるにあたって、標準服のコンセプトになっていくものである。
- ・問5について、一部に「学ラン・セーラー服が良い」という意見もあるが、トータル的にはブレザーを想定した回答が多くなっている。
- ・このアンケート結果は、以前に開校準備委員会で議論した内容とおおむね合致しているものと捉えている。今後、教職員側でコンセプトなどを整理し、問6の回答も踏まえながら、制服メーカーと調整していきたい。

委員長

- ・ただいまの件に関して、ご意見・ご質問等があればいただきたい。

（意見なし）

○（仮称）北校の校名について

事務局（資料2についての説明）

- ・「庄内〇〇学園」の「〇〇」に入れる言葉は公募結果から選定することなど、資料2の共通事項を踏まえた上で、教育委員会内で検討を進めているところであり、現在、「庄内さくら学園」「庄内みらい学園」「庄内竜門学園」の3つまで案が絞られているという状況である。1月22日（火）の教育委員会会議でこの中から1つに絞り、3月議会に条例の改正案を上程したいと考えている。仮に、「庄内さくら学園」に決まれば、新設中学校の名称は「豊中市立庄内さくら学園中学校」、（仮称）北校の名称は「豊中市立庄内さくら学園」となる予定である。
- ・名称に「義務教育学校」をつけるかどうか検討したが、一般的に広く知られた用語ではないことや名称が長くなってしまうことなどを考慮し、前回の開校準備委員会でも意見があったが、現

在の小中学校とは違うことから「学園」とすることとした。

委員長

- ・ただいまの件に関して、ご意見・ご質問等があればいただきたい。

(意見なし)

2. 意見交換

○(仮称)北校の校歌・校章について

事務局(資料3についての説明)

委員長

- ・校歌・校章について、グループに分かれて自由に意見を出していただき、後ほど発表していただきたい。

(グループに分かれて意見交換)

委員長

- ・それではA班から順に、どのような意見があったか発表していただきたい。

A・B班

- ・校歌は明るく爽やかなものが良い。
- ・校名が決まれば自然とそうなるだろうが、校歌と校章のイメージは合っている方が良いだろう。
- ・立派な方に作詞作曲してもらうのも良いが、歌詞に入れたい言葉をみんなから募集して作っていくというのも考えられる。大阪音楽大学に協力してもらおうというのも良いのではないか。
- ・1年生から9年生までと一緒に楽しく歌える校歌が良い。
- ・学校のイメージや子どもたちへの願いを込めて作りたい。
- ・険しいメロディーよりも流れるような美しいメロディーが良い。
- ・校章は校名に由来したものになるだろうが、5つの学校が集まるので、円が5つあったり風車が5つあったりなど、5校をイメージしたようなものが何かデザインされているものも良いのではないか。

C・D班

- ・「校歌は必要か？」という話から始まった。必要だと意見はまとまったが、その理由としては、式典行事では必須であること、帰属意識を高めるために必要であることなどが挙げられた。
- ・未来志向の明るいもの、子どもたちのつながりを感じられるもの、斬新なものが良いという意見があった。
- ・誰もが納得するネームバリューのある人に作成を依頼するのが良いのではないか。予算的な課題もあるだろうが。また、1曲だけではなく、何パターンか作ってもらい、こちらで選ぶというのが

良いのではないかと。

- ・校章は校名を反映したものが良いが、デザインへの意味づけが必要である。
- ・デザインの依頼先としては、美術の先生やデザインが得意な地域の方などが挙げられた。

E班

- ・(仮称)北校の前に新設中学校ができるので、その中学校の校歌をどうするのかを考える必要があるのではないかという意見が出た。(仮称)北校の校歌とメロディーは同じもので、歌詞は変えるということも考えられるのではないかと。

委員長

- ・現段階ではなかなか具体的にイメージするのは難しいが、今後、校名が決まれば、より具体的に話し合う材料が出てくるだろう。
- ・他のグループの意見を受けて何かご意見や感想があればいただきたい。

(意見なし)

3. その他

委員長

- ・次回以降の予定や連絡など事務局から説明いただきたい。

事務局

- ・第6回開校準備委員会は3月下旬頃を予定している。次回までには新設中学校の校名が決まり、校舎の基本設計が固まっている予定なので、そのご説明をさせていただきたいと考えている。

(以上)